

教科	音楽	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
うたって うごいて みんなで おんがく	8	○曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付ける。 ○曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付ける。 ○歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、小学校生活の始まりを明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	○曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ○思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付けている。	○拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見だして聴いたりしている。	○歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
はくと リズム	7	○曲想とリズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や音、伴奏を聴き、拍に合わせてリズム表現する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。 ○リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。 ○拍に合わせていろいろなリズムで表現することや歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムや拍などに親しむ。	○曲想とリズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ○思いに合った表現をするために必要な、互いの声や音、伴奏を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム打ちしたりする技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。	拍に合わせていろいろなリズムで表現することや歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
くにっぽんのうた みんなのうた 「うみ」（共通教材）	2	○曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 ○拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 ○情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ○思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

どれみと なかよし	4	○曲想と音階など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音高を体などで表現する活動などを通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。 ○音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 ○階名で表現したり、体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名に親しむ。	○曲想と音階など音楽の構造との関わりに気付いている。 ○音高を体などで表現する活動を通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。	○音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	○階名で表現したり、体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈こんにちは けんぱんハーモニカ〉	2	○鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付ける。 ○旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 ○鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。	○鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ○鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付けている。	○旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	○鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
うたの もりあがり	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○旋律や音階などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 ○歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音階などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

ねいろと つよさ	7	○打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたり、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくりたりする技能を身に付ける。 ○音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたりする。 ○様々な試しながら打楽器の音の特徴を見付ける学習などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な楽器の音に親しむ。	打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いたり、曲想と音色や強弱などの音楽の構造との関わりについて気付いたりしている。 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたり、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくりたりする技能を身に付けている。	音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。	様々な試しながら打楽器の音の特徴を見付ける学習などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
うたで まねっこ	4	○曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。 ○フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 ○聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、交互に親しむ。	曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付けている。	フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈おとの スケッチ〉 ねこの なきごえで あそぼう	3	○曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。 ○音色や強弱、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 ○いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付いている。 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	音色や強弱、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。	いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

おんがくの ながれ	3	○曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など音楽の構造との関わりに気付く。 ○旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、課題音楽やオーケストラの響きに親しむ。	曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など音楽の構造との関わりに気付いている。	旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈めざせ がっきめいじん〉 「すずめが ちゅん」	3	○曲想と歌詞の内容との関わりや、ふさわしいアーティキュレーションに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。 ○旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 ○楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、鍵盤楽器に親しむ。	曲想と歌詞の内容との関わりや、ふさわしいアーティキュレーションに気付いている。思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。	旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
みんなの おんがく	3	○曲想とリズムなど音楽の構造との関わりやリズムのつなげ方や重ね方の特徴に気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 ○拍やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもつ。 ○歌詞の表す情景を想像しながら歌ったり、リズムを感じて表現したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	曲想とリズムなど音楽の構造との関わりやリズムのつなげ方や重ね方の特徴に気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈おとの スケッチ〉 ほしの おんがくをつくらう	4	○旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 ○旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもつ。 ○短い旋律をつくったり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、旋律や音の重なり親しむ。	○旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	○旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもっている。	○短い旋律をつくったり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

教科	音楽	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕	随時	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付ける。 ○旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 ○歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育んでいる。	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付けている。	○旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	○歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育んでいる。
〔スキルアップ〕	毎時	○手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 ○強弱、タイミング、打つ回数、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 ○手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、身の回りの様々な音や音楽に親しむ。	○手拍子による様々な音の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。	○強弱、タイミング、打つ回数、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。	○手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、身の回りの様々な音や音楽に親しんでいる。
強さと はやさ	7	○曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。 (3) 強弱や速度の変化、反復、呼びかけとこたえを捉えて歌ったり聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、遊び歌に親しむ。	○曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○強弱や速度、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	(3) 強弱や速度の変化、反復、呼びかけとこたえを捉えて歌ったり聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、遊び歌に親しんでいる。

はくや ドレミと なかよし	7	○曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。 ○リズムなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。 ○歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に親しむ。	○曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。	○リズムなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。	○歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、拍やリズム、階名や鍵盤楽器に親しんでいる。
〈音の スケッチ〉	3	○音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 ○音の重なりやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくなについて思いをもつ。 ○音の重なりを選んで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和音の響きや鍵盤楽器に親しむ。	○音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	○音の重なりやリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくなについて思いをもっている。	○音の重なりを選んで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和音の響きや鍵盤楽器に親しんでいる。

〔めざせ 楽き名人〕	毎時	○楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。 ○旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 ○ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。	○楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、思いに合った表現をするために必要な、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。	○旋律、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	○ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しんでいる。
きよくに 合った 歌い方	4	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 ○旋律や音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。 ○曲想を感じ取って表現を工夫したり、旋律や音色などをていねいに聴いたりする活動など興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な音楽に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	○旋律や音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。	○曲想を感じ取って表現を工夫したり、旋律や音色などをていねいに聴いたりする活動など興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、様々な音楽に親しんでいる。
〈音の スケッチ〉	2	○身の回りの様々な音の特徴に、それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付く。 ○音の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴く。 ○身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音に親しむ。	○身の回りの様々な音の特徴に、それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。	○音の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの特徴を捉えて聴いている。	○身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音に親しんでいる。

音色と リズム	4	○曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付ける。 ○音色やリズムなどを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりしている。 ○楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。	○曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付けている。	○音色やリズムなどを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりしている。	○楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、いろいろな打楽器に親しんでいる。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 ○旋律やフレーズを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 ○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	○旋律やフレーズを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しんでいる。
〔めざせ 楽き名人〕	毎時	○曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり節奏を聴いて演奏したりする技能を身に付ける。 ○旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 ○曲想を生かした演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。	○曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、手の移動などの奏法や、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり節奏を聴いて演奏したりする技能を身に付けている。	○旋律やフレーズ、反復を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	○曲想を生かした演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器やドイツ民謡に親しんでいる。

おまつりの 音楽	3	○曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○音色やリズムなどを聴き取り、それらの働きの生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴く。 ○いろいろな太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、お祭りの音楽に親しむ。	○曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○音色やリズムなどを聴き取り、それらの働きの生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の楽しさを見いだして聴いている。	○いろいろな太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、お祭りの音楽に親しんでいる。
〈音の スケッチ〉	3	○太鼓の音やリズムのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつないだりして表現する技能を身に付ける。 ○リズムを聴き取り、その働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得る。 ○太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和太鼓による音楽に親しむ。	○太鼓の音やリズムのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつないだりして表現する技能を身に付けている。	○リズムを聴き取り、その働きの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得ている。	○太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、和太鼓による音楽に親しんでいる。

音楽の ながれ	2	○曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。 ○音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 ○音楽の構造に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。	○曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	○音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	○音楽の構造に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しんでいる。
くりかえしと かさなり	3	○曲想と速度や反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○反復、音の重なり、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだし聴いたりしている。 ○曲想を感じ取って表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱奏に親しむ。	○曲想と速度や反復など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○反復、音の重なり、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだし聴いたりしている。	○曲想を感じ取って表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱奏に親しんでいる。
みんなの 音楽	4	○曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○音色や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもつ。 ○曲想を感じ取って歌ったり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	○曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○音色や音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもっている。	○曲想を感じ取って歌ったり聴いたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養っている。

〈にっぽんのうた みんなのうた〉	1	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。 ○旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 ○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。	○旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しんでいる。
〈音の スケッチ〉	4	○音型の反復について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 ○音楽の縦と横との関係や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。 ○音型を組み合わせる音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しむ。	○音型の反復について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	○音楽の縦と横との関係や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	○音型を組み合わせる音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しんでいる。
〔クリスマス ソングを 歌おう〕	1	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○旋律や速度などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだして聴いている。 ○曲想や、歌詞と旋律との関わりを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、季節や行事に関わる歌に親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律や速度などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見いだして聴いている。	○曲想や、歌詞と旋律との関わりを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、季節や行事に関わる歌に親しんでいる。

教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
くっぽんのうた みんなのうた 「春の小川」（共通教材）	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。 ○呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	○「春の小川」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○呼吸や発音の仕方に気を付けて、自分の声の特徴に気付くことを大切にしながら、自然で無理のない歌い方で「春の小川」を歌う技能を身に付けている。	○「春の小川」の旋律の流れやそのまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○「春の小川」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、友達と歌声を合わせて歌う活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
楽ふとドレミ	7	○曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。 ○音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音階や鍵盤楽器に親しむ。	○曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けている。	○音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○ハ長調の音階で表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
くっぽんのうた みんなのうた 「茶つみ」（共通教材）	2	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈こんにちは リコーダー〉	4	○リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 ○音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。 ○リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	○リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付けている。	○音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	○リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
ひびきのある歌声	5	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。 ○旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。	○旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付けている。	○旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 いろいろな声で表げんしょう	2	○いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 ○声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得る。 ○いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	○いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得ている。	○いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「うさぎ」（共通教材）	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
せんりつと音色	3	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 ○音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	○音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
曲に合った歌い方	3	○曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。 ○音色、フレーズ、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	○曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付けている。	○音色、フレーズ、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「ふじ山」（共通教材）	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
日本と世界の音楽	7	○曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり、体を動かしたり、演奏したりする技能を身に付ける。 ○旋律やリズム、拍、速度、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 ○日本や世界の歌や音楽を聴いたり、体を動かしながら表現したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本や諸外国の遊び歌に親しむ。	○曲想とリズム、呼びかけとこたえ、音の重なりなど音楽の構造との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり楽器を演奏したり体を動かしたりする技能を身に付けている。	○旋律やリズム、拍、速度、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏したりするかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	○日本や世界の歌を聴いたり、体を動かしながら表現したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 ばんそうに合わせてせんりつをつくろう「雪のおどり」	3	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、伴奏を聴きながら即興的に音を選択したり、リレーしたりして表現する技能を身に付けている。 ○音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのような旋律をつくるかについて思いや意図をもつ。	○想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。 発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、伴奏を聴きながら即興的に音を選択したり、リレーしたりして表現する技能を身に付けている。	○音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのような旋律をつくるかについて思いや意図をもっている。	○曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈物語の音楽を楽しもう〉 「ピーターとおおかみ」	2	○曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。 ○音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○物語を音楽で表していることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育む。	○曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。	○音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○物語を音楽で表していることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
パートの役わり	4	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、アメリカ民謡や合唱奏に親しむ。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈めざせ 楽き名人〉 「あくびのうた」 「冬さん、さようなら」	2	○リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○音色、旋律、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○リコーダーの響きや声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏、二部合奏に親しむ。	○リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○音色、旋律、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○リコーダーの響きや声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

音楽のききどころ	3	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 ○音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、オーケストラの響きに親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	○音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
思いに合った表げん	5	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組む、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。	○旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 音のひびきや組み合わせを楽しもう	2	○打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 ○音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 ○音の響きや組合せを生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組む、様々な打楽器の音色に親しむ。	○打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。	○音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。	○音の響きや組合せを生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組もうとしている。

教科	音楽	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「さくら さくら」（共通教材） ◎さくら変そう曲	5	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、筆の音楽のよさを見いだして聴いたりする。 ○日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、筆の音楽に親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律、音階、音色、反復や変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、筆の音楽のよさを見いだして聴いている。	○日本のうたをもとにした音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
はくとせんりつ	6	○曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付ける。 ○拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 ○拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、いろいろな拍子の音楽に親しむ。	○曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付けている。	○拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	○拍子の特徴を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
ひびきのある歌声	4	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。 ○いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、ミュージカルの音楽に親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。	○いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「まきばの朝」（共通教材）	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 音の動き方を生かしてせんりつをつくらう	4	○音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 ○旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。 ○旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。	○音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○旋律やフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。	○音の動き方を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「もみじ」（共通教材）	4	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたや二部合唱に親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律や音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や曲想、声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

曲に合った歌い方	4	○曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
かけ合いと重なり	3	○曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。 ○音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○楽器の響きやかかけ合いなどの面白さを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	○曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。	○音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。
日本と世界の音楽	6	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 ○旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。 ○我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中から生まれた多様な音楽に親しむ。	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりしている。	○我が国や諸外国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈音のスケッチ〉 音階をもとにして 音楽をつくろう	4	○様々な音階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 ○旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 ○音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の旋律に親しむ。	○様々な音階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。	○音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈いろいろな歌声を楽しもう〉 歌げき「魔笛」から	4	○曲想と、音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。 ○音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴く。 ○いろいろな歌声の特徴を捉えて音楽を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌劇の音楽に親しむ。	○曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。	○歌声や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴いている。	○いろいろな歌声の特徴を捉えて音楽を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
パートの役わり	3	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、タンゴの音楽や合奏に親しむ。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○フレーズや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○曲想や声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

音楽のききどころ	3	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。 ○音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。	○音色、旋律、反復、変化、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○曲想とその変化を捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
思いに合った表げん 選択B 歌唱	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 役わりをもとに音楽をつくらう	4	○フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 ○フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。 ○役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽の縦と横との関係に親しむ。	○フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○フレーズ、呼びかけとこたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。	○役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

教科	音楽	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「こいのぼり」（共通教材）	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
和音や低音のはたらき	4	○曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 ○音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、ハ長調の主要三和音に親しむ。	○曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	○音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 和音に合わせてせんりつをつくらう	2	○和音と旋律の関わり、旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 ○旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 ○和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、ハ長調の主要三和音に親しむ。	○和音と旋律との関わり、旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	○旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

アンサンブルのみりよく〈合唱〉	6	○曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。 ○いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちで工夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	○曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。	○音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりしている。	○いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちで工夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
アンサンブルのみりよく〈オーケストラ〉	3	○曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。 ○音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	○曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。	○曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。	○曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「赤とんぼ」	1	○曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律、強弱などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌曲に親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律、強弱などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

パートの役わり	2	○曲想と拍など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○拍やフレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○曲の特徴にふさわしい表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、フォルクローレの音楽に親しむ。	○曲想と拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○拍やフレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○曲の特徴にふさわしい表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
日本の音楽	4	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。 ○旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。 ○我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。	○旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	○我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
豊かな表現	4	○曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律や拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさなど感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱曲や日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律や拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさなど感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈音のスケッチ〉 いろいろな声で音楽をつくらう	2	○多様な声の響きやそれらの組合せの特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。 ○音色、音の重なり、強弱などを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 ○詩をもとにしていろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。	○多様な声の響きやそれらの組合せの特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	○音色、音の重なり、強弱などを聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。	○詩をもとにしていろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「スキーの歌」（共通教材）	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。 ○旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付けている。	○旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。
音楽のききどころ	3	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 ○旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 ○曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。	○旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	○曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。

思いをこめた表現 選択A 器楽	3	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。
〈音のスケッチ〉 ずれの音楽を楽しもう	2	○反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 ○リズムや、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 ○リズムのずれの面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、インターロッキングの音楽に親しむ。	○反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	○リズムや、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○リズムのずれの面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。
〈変奏曲を楽しもう〉 ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章から	3	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 ○旋律、音楽の縦と横との関係、変化などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴く。 ○変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	○旋律、音楽の縦と横との関係、変化などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	○変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みもうとしている。

教科	音楽	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「おぼろ月夜」（共通教材）	3	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
短調のひびき	3	○曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 ○調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりする。 ○長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、音楽に対する感性を育む。	○曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	○調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。	○長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
アンサンブルのみりよく	5	○曲想と強弱など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。 ○旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、オーケストラの音楽に親しむ。	○曲想と強弱など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。	○旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

〈音のスケッチ〉 言葉をもとにリズムで遊ぼう	5	○リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 ○リズム、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 ○言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	○リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	○リズム、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	○言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 われは海の子（共通教材）	2	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

せん律のひびき合い	4	○曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 ○音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、多声音楽に親しむ。	○曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	○音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈ジャズとクラシック音楽の出会い〉 ラブソディー イン ブルー	3	○曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。 ○旋律やリズム、音色、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見い出して聴く。 ○ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、ピアノとオーケストラによる音楽に親しむ。	○曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。	○旋律やリズム、音色、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見い出して聴いている。	○ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
音楽のききどころ	3	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 ○音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見い出して聴く。 ○音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見い出して聴く。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	○音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見い出して聴いている。	○楽器同士の関わり合いや、曲の特徴を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

豊かな表現 選択A 歌唱	3	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 ○声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	○曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	○旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	○声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう	2	○和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 ○和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 ○和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コード(繰り返す和音進行)の音楽に親しむ。	○和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。	○和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。	○和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
世界の音楽	4	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 ○旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。 ○諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。	○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	○諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

日本の音楽	4	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 ○旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったりする。 ○我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。	○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	○旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったりしている。	○我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
思いをこめた表現 選択A 「ふるさと」+器楽	3	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 ○旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 ○曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにするとする態度を養う。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	○旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	○曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう	4	○音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。 ○音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 ○役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音音階や黒鍵だけの五音音階に親しむ。	○音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。	○音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。	○役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。